

大平台

米沢小学校だより 第 9 号

終わりをければすべてよし

毎朝、各学年の教室を回り、授業の様子を見るのが校長と教頭の日課となっています。

ある日のことです。1時間目に3年生の教室にいくと誰もいません。どこで授業をしているのかなと思いながら校内を回っていると図書室で学習していました。どうやら国語のことわざ調べをしているようです。子どもたちは、熱心にことわざを見つけて意味を書き写していました。

子どもたちが調べている様子を見て、学級担任をしているときに学期の終わりによく『終わりをければすべてよし』と話していたのを思い出しました。終わりをければすべてよしとは、物事は最終の結末がもっとも大事であり、途中の過程は問題にならないということです。また、多少のミスがあったとしても、結果がよければ高く評価されるということです。

令和元年もうすぐ終わりますが、残り何日間かあります。途中で気を抜いたり、失敗したりすることがあったとしたら最後にがんばってよい結果を残したいものです。また、3学期はまとめの学期になるので、子どもたちがよい結果を出せるよう職員一同、全力で支援していきます。

私は普段、家のことを全くといってしていませんでしたが、年末の大掃除をがんばろうと思います。終わりをければすべてよしということで許してもらえるでしょうか？

おめでとうございます ～表彰者紹介～

〈香取神宮展 図画の部〉

金賞4年 後藤 杏風さん
銀賞4年 藤原 知也さん
銅賞2年 石橋 苺佳さん
銅賞5年 加藤 慎吾さん

〈香取神宮展 書写の部〉

金賞5年 椎名 樹里さん
銀賞6年 飯田 雅也さん
銅賞3年 伊藤友理奈さん
銅賞6年 澤田 実来さん

〈香取郡市図工・美術作品展〉

描画の部入選

1年 石橋 龍さん 3年 関 美奈さん
4年 藤原 知也さん 6年 椿 隆之介さん

デザインの部入選

4年 ウィアンイン パパッサラさん
5年 藤ヶ崎琴美さん

〈大学との連携〉

現在、神崎町では、大学との連携を推進しています。米沢小学校には、計8回敬愛大学の学生が来校し、授業を参観しました。3学期は、文京学院大学の教授が来校し、低学年向けの授業を行う予定です。また、6年生は、神崎小と一緒に日本体育大学の見学を行う予定となっています。

高等教育に触れることで、子どもたちがビジョン（将来のあるべき姿）を描けるとともに、米沢地区の教育力の向上につながると考えます。

〈1月の主な行事〉

7日（火）始業式
8日（水）校内書き初め大会
10日（金）6年租税教室
15日（水）総合避難訓練
21日（火）6年校外学習（国会・日本体育大学）
24日（金）家庭教育学級閉級式
29日（水）5年社会科見学（TV・新聞社）
31日（金）PTA常任委員会